

2026年 2月23日

お客様各位

日本車輛製造株式会社
建設機械本部 サービス部

両開き型サブアックスルの取り扱いについて

謹啓

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より弊社製品をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

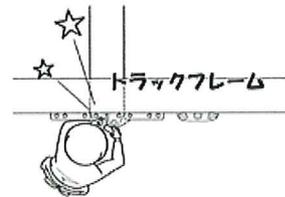
首題の件につき、両開き型サブアックスルの拡張作業時に左右のサブアックスル間に手を挟まれる事象が発生いたしました。よって、本件事象の詳細と当該作業の注意点について本書にてご案内致しますので、お客様各位の安全作業の一助としてご活用頂きたく、宜しく願い申し上げます。

1. 本件事象について

クローラ拡張作業時、左右サブアックスルが半開きの状態でクローラを拡張させた際に、左右サブアックスルの隙間に手を入れてしまったため、クローラ拡張により当該隙間が閉じ、手が挟まれ受傷した。

危険

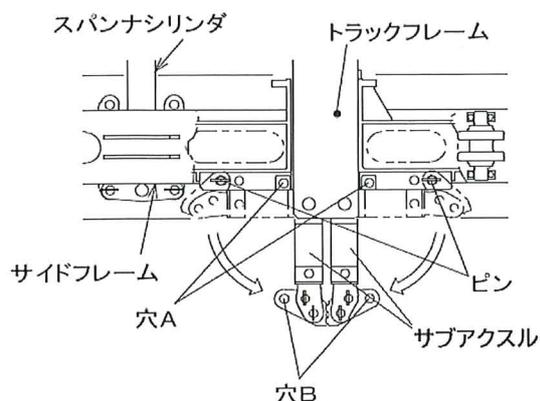
サイドフレーム（クローラ）を拡張作業する際
サブアックスルやアックスル固定ピン部に手や指が
はさまれないようピンを抜き差ししてください
また、サイドアックスルにサイドフレームを結合する時、
伸縮シリンダの操作でサイドフレームやサブアックスルが
不規則な動きをする場合があります、手や指を近づけないでください



2. 対象機

両開き型サブアックスル搭載機

(DH608-110M、DH608-120M、DH658-135M-1~8T、DH688-145M-7~8T、DH758-160M、
DH800、NIK900T、DH900D1~2、DH900-2~5、DH1000、ED6500、ED8200H)



3. 作業上の注意事項

クローラ拡張・縮小時、及びクローラを本体へ装脱着作業（以下、スパナ作業）する際、サブアクスルはピンジョイント構造のため不規則な動きになる場合があります。よって、以下に注意を払い作業を行ってください。

- ①作業指揮者、及び機械運転者と作業者の間に合図者を置き、作業指揮者は作業の安全に注意を払い、機械運転手と作業者は作業指揮者及び合図者の指示に従い作業を行ってください。
- ②スパナ作業を行う前に、必ず左右のサブアクスルを全閉状態、アクスルに対して真っすぐの向きにしてください。
- ③スパナ作業中は、絶対にサブアクスル及び可動部へ手を入れないでください。不規則な動きをする場合があります、手が挟まれる可能性が有ります。
- ④サブアクスル及び可動部への作業が必要となった場合は、スパナ作業を止めたうえで作業し、作業指揮者及び合図者の指示がない限り、スパナ作業を行わないでください。

今後とも弊社製品をご愛顧のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白